

第 13 回 甲田地区小学校統合準備委員会【総務部会】要点筆記

開催日時：平成 27 年 9 月 17 日（木）
午後 7 時 00 分～9 時 10 分
開催場所：甲田支所二階会議室

参加状況	<p>■専門部会員（敬称略）</p> <p>豊原 稔和 甲立小学校区内の振興会代表 明木 一悦 小田小学校区内の振興会代表 今村 佳岳 小田東小学校区内の振興会代表 岡田 耕治 甲立小学校保護者会の代表 田邊 介三 甲立小学校保護者会の代表 ◎足助 智恵 小田小学校保護者会の代表（部会長） 田中 真二郎 小田小学校保護者会の代表 岩田 幸雄 小田東小学校保護者会の代表 大前 浩介 小田東小学校保護者会の代表 光實 大輔 甲立保育所保護者会の代表 若佐 久美子 小原保育所保護者会の代表 ○富永 美香 小田東保育所保護者会の代表（副部会長） 山平 弥生 甲立小学校の校長 川本 和暁 小田小学校の校長 信末 実智則 小田東小学校の校長 宮本 直彦 甲田中学校の校長</p> <p>■安芸高田市</p> <p>叶丸 一雅 安芸高田市教育委員会教育次長 前 寿成 安芸高田市教育委員会教育総務課長 柳川 知昭 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係長 倉田 英治 安芸高田市教育委員会教育総務課主査</p>
傍聴者	
会議次第 及び資料	別添のとおり
協議内容	<p><input type="checkbox"/>概要</p> <p>「学級編制」・「学校施設」について継続協議した。</p>
	<p><input type="checkbox"/>協議事項</p> <p>■「学級編成」について</p> <p><u>委員からの意見・質問等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「複数学級を構成できるような学級編成を要望する。」の文頭に「県の基準によることなく」という文言を入れてほしい。 ・適正化会議の中で20～30人学級が望ましいという答申が出ていおり、安芸高田市もそのような考え方があるので、入れる必要はないと思う。

- ・県の基準に沿って行かざるを得ない方向に転がっていく可能性を無くすため文言を入れ、柔軟に対応できるような対策をしておく必要があると思う。
- ・文言がないことが、最終的に県に基準に従わないといけないという話になってくる。文言があることで、市の教育委員会で定め市費をだして要望されたクラスでやってみようとする場を作ることができる。
- ・教員の配置は県の基準で決まっている。県の基準に従わない学級編制となれば、教職員の人数にも関わってくる。そうすると、財政面などの問題で市に負担がかかってくる。

部会長のまとめ

「学級編制」については、平成 27 年 9 月 17 日付けで『県の基準によることなく複数学級を構成できるような学級編成を要望する。』で確認する。

■「学校施設」について

委員からの意見・質問等

・ここで協議されたものは、決定事項ではなく、あくまでも「素案を作り、保護者ないし地域に回り合意形成を得るための原案作り」という考え方と認識している。「位置を移転する」という案を削除し、もう一度「現甲立小案で詰める」というところに戻したいと思っている。

安全面について不安があるということで、現学校施設を利用するという確認事項を安全な場所に移転したいという議論をしてきたが、ここ数回何も決まらない協議が続き、もどかしさを感じている。自分なりに色々と調べたとき、自分が思っていたほどリスクは高くないと納得した。

視察をした大和小学校から影響を受けたことは、施設設備の改修によりあそこまできれいに学校づくりができるということだ。甲立小学校をしっかりと改修することで、より良い教育環境づくりはできると認識した。安全面だけを見れば本来は移転するほうがいいのかも知れないが、甲立小をしっかりと改修し学校づくりをするという素案作りで話を進めたい。

・何れは安全な場所へ移設するとなると、保護者間では「それはいつなのか」など別の問題が発生してくる。また、29年に統合していく児童にとって、仮の施設となる甲立小学校への設備投資はしっかりとしてもらえないかも知れない。先のことがはっきりとしていないまま取りあえずの場所で子どもを過ごさせることは良くない気がする。甲立小案でいくのであれば、見違えるくらいの施設改修をしてもらいたい。そうすると今の甲立小学校にいる子ども「新しい学校」という意識が出るかもしれない。甲立小の施設にしっかりと費用をかけてもらい、そこで新たな学校を造るという方向でいきたい。

・大和小学校では4校が集まった統合1年目に子どもたちが「みんなで新しい学校を造っていこうね」という意識ですごく頑張り、とてもいいスタートを切れたと言われた。また、旧県立大和高校を改修した施設だったが「すごくいいなあ」と思ってみせてもらった。

・大和小学校のように全面改装しきれいな学校ができたら子どもたちも「新しい学校を私たちが造るんだ」という気持ちでいくのではないかな。最初に統合する年の子どもたちにその気持ちでスタートを切ってもらいたい。

・河川改修を国が行い、「水辺の学校」にするという話を聞いた。河川改修により安全な場所になるのであれば移設するより安全なのではないか。

・甲立小の保護者の方に、統合校の位置について「なぜ甲立小学校ではいけないのか」「今更なぞもめているのか」などの意見を聞いた。甲立小の保護者は甲立小学校で一つになろうと思われて

いるので、この時期を逃さずいい形で動いた方がよいのではないかと考えている。

・甲立小学校の堤防は、いずれ改修される区域に入ってる。指定されているのであれば、「堤防の強化」という要望を出してもよいのではないかと考えた。

・この夏から振興会で今の状況を話し合っており、その中で「甲立小学校では非常に安全面に欠ける。小田小、小田東小学校も危ない。どこか安全な場所にするべきではないですか。」と話した時に、「何故もっと早い段階でその話をしなかったのか」「何故甲立小に決めたのか」と言われた。また、「中学校もいずれ統合する」という話を出した時に「中学校に移設したらよいのではないか」と言われた。「中学校の合併を先にしろ」という話も出ている。安全面を考えて小学校を移設の方がよいのではないか。堤防の話も10年20年30年後といつになるか分からないのであれば、小学校移設がいつになるか分からないことと同じだ。地域振興会の目線では「町づくり」を主としている。中学校の位置に移設をすれば甲田町として一番繁栄する。学校がお店や他の施設に近ければ、利用率が上がる。学校を町の中心に備えることは非常に有意義であり有利だ。そのようなことも考える必要があるのではないか。子どもたちのことを教育面で考えないといけない、とPTA言われている。それはよく分かるが、今だけのことで終わらせるのか、将来的なことを考えてやっていくのかの違いだと思う。今の子どもたちのことだけでなく、将来的な子どもたちはどうするのかということも考えていただきたい。

・ハザードマップの浸水区域で甲立小学校は浸水1～2mとなっている。小学校の入り口は1mくらい高くなっている。それを考えるとリスクはそこまで高くないと思う。他のリスク（スクールバスの交通事故等）を考えると、どの場所が安全だと言い切れない。設備や場所ではなく、危機回避は個人の意識の高さだと思う。予測しにくい土砂災害に比べ、水災害は予測しやすいのでリスクは少ないと判断した。

・移設や新築を望むことはベストではあるが、今の地点でそれを望むことは果たしてベストなのかと自分に問うと違う気がする。地域、保護者、先生、教育委員会等がおられる中で、ここにいるメンバーが手を取り合って“よしやるぞ”となったら、町づくりは盛り上がると思う。大人としての姿を子どもたちに見せられるのではないか。

・まずは甲立小案でどれだけ本気で作れるかしっかりと考え、甲立小案をしっかりと練っていききたい。

・新設が新しい学校ではいいと思う。新しい先の話を確約もないまま漠然と進めるよりは「水辺の学校」を造ることや、河川改修を予定している、というほうがより確実であり、これに賭けて皆で新しい学校を造るほうがいいと思った。

・私たちは子どもたちの教育環境をより良くするために、29年4月を目指してやっている。新設してからの統合となれば本末転倒である。甲立小案でいきたい。

・移設についての本筋は新設校がメインではなく、安全な場所にとというのがスタートの原点であった。せめてハザードマップに示されていることなど、想定内にあることは外さなければならないのではないか。29年度甲立小学校に統合する際、とことん施設改修し、また「将来的に」というところも目指したらよいのではないか。十分な教育環境での統合スタートを協議できるのではないか。

・安全面からすれば移設することが理想ではあるが、甲田に中学校がなくなることになったら不安感が出てくると思う。教育体制が変わった時には、小中一貫校という考え方が出てくるかも知れない。将来的にという言葉は確かに不明確ではあるが、現実に中学校が移転するとなったら皆さんは反対されると思う。先ほど言われたように、現行の甲立小学校を統合校の位置としてちゃ

んとした物を造って、保育所，小学校，地域へ図っていくほうがいいと思う。もう少し骨格のちゃんとしたものを議論したほうが現実的ではないか。

・児童，保護者の心情を考えた場合、ちゃんとした物を施設として整理をし「自分たちで造るんだ」という意識を持っていただけるような施設にしないと、何れ変わるといふ施設の考え方でいっただら中途半端でよくないのではないか。やる以上は仮設でなくちゃんとした物を児童，保護者に提供してあげることが我々の責務ではないかと思う。

部会長のまとめ

「学校施設」については、平成 27 年 9 月 17 日付けで、「現「甲立小学校」は必要な改修を実施し、不足教室を増築の上、統合校としてスタートさせますが、将来的には「小学校の位置を現甲立小学校からより安全な場所へ移設させること」を要望します。」という要望の文面で確認する。

事務連絡

今回は、10 月 1 日（木）に開催し、引き続き協議案件を整理する。

第 13 回甲田地区小学校統合準備委員会【総務部会】次第

日時 平成 27 年 9 月 17 日（木） 19 時 00 分～
場所 甲田支所 二階会議室

1. 開 会

2. 協議事項

(1) 協議案件の整理について

- ・ 学級編制について
- ・ 学校施設について
- ・ 体育館について
- ・ 学校プールについて
- ・ 運動場及び運動場の遊具について
- ・ 駐車場について
- ・ 通学路について

(2) その他

3. 事務連絡

- ・ 次回開催予定 平成 27 年 月 日（ ）

4. 閉 会